

研究委員会グループ活動報告

公益社団法人地盤工学会関東支部
研究委員会グループ
リーダ幹事 王寺秀介

研究委員会グループ幹事会構成メンバー

役職	氏名	所属
リーダ幹事	王寺 秀介	中央開発株式会社
幹事	落合 努	神奈川大学
	小西 真治	アサノ大成基礎エンジニアリング
	石澤 友浩	防災科学技術研究所

各研究委員会から中心メンバー（委員長・幹事長・幹事等）が参加しています

研究委員会グループについて

地盤工学会関東支部では、

□関東地域に特有の地盤工学上の課題

□支部で検討することが必要な技術課題

□緊急に究明すべき工学的課題など

様々なテーマについて「研究委員会」を組織して、活動してきました。

研究委員会の3つのタイプ

①研究委員会

与えられた研究テーマについて調査・研究活動を行う。活動期間は原則3年間（成果の普及活動等のために、活動期間を延長できる）。

【現在】 2つの研究委員会と2つの成果普及活動委員会が活動中

②調査検討会（H22年度から設置）

与えられた研究テーマの範囲が狭いもしくは萌芽的である等と判断される場合に、活動期間を1年～2年と短めに設定して、その間に研究委員会としての設立可能性を検討する。

【現在】 活動なし

③特別委員会（H23年度から設置）。

特別に時限付きで対応する必要が出てきた研究テーマを対象（公共機関等からの調査依頼に基づく受託研究等）

【現在】 活動なし

活動中の研究委員会

- (1)地盤情報を活用した気候変動が地盤災害リスクに与える影響の研究委員会**（令和5年度～令和7年度）委員長：王寺 秀介
- (2)既存地下構造物の耐衝撃性評価手法と地盤補強技術に関する検討委員会**（令和6年度～）委員長：東畑 郁生
- (3)地震斜面災害のリスク評価・対策法の高度化及び豪雨による二次斜面災害への対応と備え研究委員会**（令和7年度～）委員長：後藤 聡